

## ご訪問取材の事前準備について

実際の制作に入る前に、ヒアリングと写真撮影をさせて頂いておりますが、ご訪問時、なるべく短時間で、ご迷惑をお掛けしないようにするために、撮影取材にあたって予めご準備頂きたいものが大きく分けて7点ございます。

- ①記入済みのヒアリングシート
- ②遺影絵画のお姿の元となるお顔がしっかりと映っている写真（数枚）
- ③故人様のご両親様、配偶者様、お子様、お孫様のお写真、及び縁の品
- ④描かれる場所（画中で故人様がいらっしゃる場所）の資料
- ⑤故人様の使用していた椅子や机、書棚など
- ⑥故人様の服装
- ⑦遺品の品々や思い出のお写真（なるべくたくさん）

遺影絵画は取材が最も重要です。なるべく詳細にお話を伺い、多くの思い出の品々をご用意頂くことで、より一層想いと歴史が詰まったかけがえのない一枚になります。描いてほしいものやその他のご希望がございましたら遠慮なく仰ってください。取材させて頂いたものをもとに一枚の下図をこちらで描き、ご提案させて頂く流れとなります。

尚、取材させて頂いた資料に関しましては、縁の品などを除き、すべてがそのまま絵になるというわけではありません。背景の場所や服装など、絵画制作上の理由で、取材資料の要素を残しつつ改変することがあります。予めご了承ください。

また、取材でご提供頂く個人情報は、絵画制作のためだけに使用し、第三者へ開示する事は一切ございません。詳しくは弊社ホームページのプライバシーポリシーをご覧ください。

## ご訪問時にご準備頂くもの

### ①記入済みのヒアリングシート

別途ダウンロードして頂いたヒアリングシートをご記入ください。ご訪問の前に一度弊社にご送付頂き、弊社で内容を一度確認把握したうえで、取材をさせていただきます。

### ②遺影絵画のお姿の元となるお顔がしっかりと映っている写真

顔の部分は写真を元に描きますので、この写真がぼやけていたりするとお顔を再現することが難しくなります。なるべく鮮明で良い表情のものを一枚ご準備ください。基本的に正面を向いている状態で描かれますので、こちらを向いているお写真をご用意ください。その他にお顔が拝見できる写真を数枚ご準備頂けるとよりしっかりと描くことができます。

### ③描かれる場所（画中で故人様がいらっしゃる場所）の資料

遺影絵画の背景になる部分、故人様が画中でいらっしゃる場所の資料です。ご訪問場所と異なる場所の場合は、その場所の雰囲気わかる資料をご準備ください。ご訪問場所と同じ場合は、こちらで写真撮影取材をさせていただきます。

想定は、お住まいや故人様のご実家、仕事部屋、趣味の部屋など様々です。故人様の印象に最もふさわしい場所、最も幸せな事をされている想定で場所を設定するのがよいかと思われれます。難しければ、ご訪問の際にご相談頂いても構いません。イメージだけ伺ってこちらで創作することも可能です。

### ④故人様のご両親様、配偶者様、お子様、お孫様に関するお写真、及び縁の品

故人様のご両親様、配偶者様、お子様、お孫様など近い人のお写真（必ずしも一人で写っているものでなくても大丈夫です）や縁の品々をなるべく皆様それぞれにご用意ください。故人様にとってご両親との思い出深い遺品や、故人様にとって配偶者様、お子様、お孫様を象徴するような縁深い品々が最適です。

### ⑤故人様の座っていた椅子や使用していた机、書棚など

絵の中では基本的に、故人様は③で想定した場所で、こちらを向いて座っていらっしゃる想定になります。その際に座っている椅子、ソファ、座布団、机、書棚など縁の品をご準備ください。家具など重たいものは動かして頂く必要はございませんので、取材の際にご指示ください。

### ⑥故人様の服装

画中で故人様が着用している服になります。仕事着やお気に入りの服など、故人様が着用されていた愛着の強い服をご用意ください。

### ⑦遺品の品々と思い出のお写真

故人様からもらってうれしかったもの、故人様が大事にされていたもの、仕事道具や趣味の品々、思い出の写真、手紙、ペットの形見など何でも構いません。できるだけたくさん思い出の詰まった遺品をご用意ください。また、記念日や旅行など思い出の写真もご用意ください。世界に一枚だけのすばらしいご遺影になるはずです。